

令和4年度 豊島区立〇〇小学校を卒業する皆さんへ



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

皆さんの門出を祝い、「夢や目標の実現に向けて、仲間とともに挑戦と努力をしよう」というメッセージを贈ります。

皆さんが3年生の冬から新型コロナウイルス感染症が拡大し、教育活動に制限があることもありました。そのような中でも、自分たちができることを考え、仲間と協力し、下級生を面倒見ながら、誰もが毎日楽しいと感じることができる学校生活を実現してくれた皆さんは、大変立派でした。

令和4年は、「FIFA ワールドカップカタール2022」が開催され、世界各国の選手が活躍しました。日本代表は、前評判を覆して強豪国を撃破し、2大会連続でグループステージを突破いたしました。さらに、FIFAは「傑出していたチーム」として優勝したアルゼンチン代表とともに、日本代表を紹介するなど、今大会は日本選手の活躍が光っていました。どんな状況にあっても、仲間とともに共通の目標に向かって努力をし続け、限界に挑戦する姿勢が今回の成果に結び付きました。得点をしたときや勝利したときに、選手同士がすぐに駆け寄り、その健闘を称えあう光景は、忘れることができません。

現在、豊島区は、2030年までに「SDGs」の目標達成を目指して様々な取組を進めています。皆さんが社会で活躍する頃には、より解決が困難な問題に直面するかもしれません。その時は皆さんが歩いてこられた小学校生活を思い出してみてください。一人一人の努力を土台に、仲間とともに挑戦し続けることにより、困難な課題も必ず解決できるはずです。

未来に向かって歩いていく皆さんのまわりには、いつも励まし応援してくれる家族、友達や先生方、温かく見守ってくださる地域の方々があります。

〇〇小学校で学んだことを生かして、中学校生活の中でも、仲間と協力して得られる達成感を数多く経験し、たくましく成長していかれることを期待しています。



令和5年3月23日

豊島区長 高野 之夫
豊島区教育委員会

令和4年度 豊島区立〇〇中学校を卒業する皆さんへ

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

皆さんの門出を祝い、「自ら考える力を磨き、努力を重ねて、豊かな未来を切り拓こう」というメッセージを贈ります。

3年前、皆さんが中学校入学を迎えた時から、感染対策を講じながらの学校生活が始まりました。活動に制限があり、学習や行事、部活動等の中で苦勞を感じさせてしまったことに大変申し訳なく感じています。その中でも皆さんは、様々な工夫を考え、今できることに懸命に努力してこられました。今日の皆さんの凛々しい姿を見ますと、近い将来、この困難な状況は必ず克服することができると感じずにはられません。

令和4年は、将棋の棋士である藤井聡太さんが、将棋のタイトルの五冠を獲得し、史上最速で300勝を達成したり、ゴルファーの馬場咲希さんが全米女子アマチュアゴルフ選手権で優勝する等、皆さんと年齢の近い若い世代の目覚ましい活躍を見ることができました。藤井さんや馬場さんは、幼い時から、何事に対しても自分で考えること、思考することを大切にし、思った成績を残せなかった時には、その原因をしっかりと考えて、次の対戦に生かす等、思考力を自ら高める努力を続けてきました。自ら考える力を磨いてきたからこそ、今日の輝かしい結果を収めることができたのです。

現在、豊島区は、「SDGs」の取組を進めています。目標達成を目指す2030年には、皆さんは、社会で活躍する年代へと成長していることでしょう。地球上に存在する様々な課題を解決するためには、一人一人のもつ力を磨くとともに、他者との協働が解決への原動力となるはずです。

皆さんは、義務教育の9年間で修了し、新しい人生をスタートします。

〇〇中学校で培った力を礎に、輝く未来を信じて自らを磨き続け、周囲の人と意見交流し、多様性を認め合いながら、未来社会の担い手として豊かな人生を切り拓いていくことを心から期待しています。



令和5年3月17日

豊島区長 高野 之夫

豊島区教育委員会

としまくりつ〇〇ようちえんのみなさん、
しゅつりようおめでとつづいいます。

ようちえんで、おともだちやせんせいと、いっぱい、
たのしいおもいでができましたね。

しがつから、みなさんは、しょうがくせいですね。

あたらしいせんせいやおともだちと、

べんきようしたりあそんだりげんきいっぱい

たのしいがっこうせいかつをおくりましょう。

保護者の皆様、〇〇幼稚園の修了を祝し、

心よりお慶び申し上げます。

今後もお子様が多く学びや遊びに触れ、

健やかに成長されますよう、支援してまいります。



令和五年 三月 十六日

豊島区長 高野 之夫
豊島区教育委員会

令和4年度 豊島区立〇〇小学校を卒業する皆さんへ

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

皆さんの門出を祝い、「夢や目標の実現に向けて、仲間とともに挑戦と努力をしよう」というメッセージを贈ります。

対策を講じながらの
学校生活が始まりました。

皆さんが3年生の冬から新型コロナウイルス感染症が拡大し、~~教育活動に活動に制限があることもありました。そのような中でも、自分たちができることを考え、仲間と協力し、下級生を面倒見ながら、誰もが毎日楽しいと感じることが~~できる学校生活を実現してくれた皆さんは、大変立派でした。

令和4年は、「FIFA ^{ようと仲間と協力してき。}ワールドカップカタール2022」が開催され、世界各国の選手が活躍しました。日本代表は、前評判を覆して強豪国を撃破し、2大会連続でグループステージを突破いたしました。さらに、FIFAは「傑出していたチーム」として優勝したアルゼンチン代表とともに、日本代表を紹介するなど、今大会は日本選手の活躍が光っていました。どんな状況にあっても、仲間とともに共通の目標に向かって努力をし続け、限界に挑戦する姿勢が今回の成果に結び付きました。得点をしたときや勝利したときに、選手同士がすぐに駆け寄り、その健闘を称えあう光景は、忘れることができません。

現在、豊島区は、2030年までに「SDGs」の目標達成を目指して様々な取組を進めています。皆さんが社会で活躍する頃には、より解決が困難な問題に直面するかもしれません。その時は皆さんが歩いてこられた小学校生活を思い出してみてください。一人一人の努力を土台に、仲間とともに挑戦し続けることにより、困難な課題も必ず解決できるはずです。

未来に向かって歩いていく皆さんのまわりには、いつも励まし応援してくれる家族、友達や先生方、温かく見守ってくださる地域の方々があります。

〇〇小学校で学んだことを生かして、中学校生活の中でも、仲間と協力して得られる達成感を数多く経験し、たくましく成長していかれることを期待しています。



令和5年3月23日

豊島区長 高野 之夫
豊島区教育委員会

令和4年度 豊島区立〇〇中学校を卒業する皆さんへ

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

皆さんの門出を祝い、「自ら考える力を磨き、努力を重ねて、豊かな未来を切り拓こう」というメッセージを贈ります。

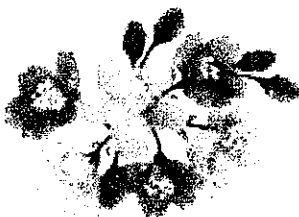
3年前、皆さんが中学校入学を迎えた時から、感染対策を講じながらの学校生活が始まりました。活動に制限があり、学習や行事、部活動等の中で苦勞を感じてしまつたことに大変申し訳なく感じていました。その中でも皆さんは、様々な工夫を考へ、今できることに懸命に努力してこられました。今日の皆さんの凛々しい姿を見ますと、近い将来、この困難な状況は必ず克服することができると感じずにはられません。

令和4年は、将棋の棋士である藤井聡太さんが、将棋のタイトルの五冠を獲得し、史上最速で300勝を達成したり、ゴルファーの馬場咲希さんが全米女子アマチュアゴルフ選手権で優勝する等、皆さんと年齢の近い若い世代の目覚ましい活躍を見ることができました。藤井さんや馬場さんは、幼い時から、何事に対しても自分で考えること、思考することを大切にし、思った成績を残せなかった時には、その原因をしっかりと考えて、次の対戦に生かす等、思考力を自ら高める努力を続けてきました。自ら考える力を磨いてきたからこそ、今日の輝かしい結果を収めることができたのです。き努力を重ねて

現在、豊島区は、「SDGs」の取組を進めています。目標達成を目指す2030年には、皆さんは、社会で活躍する年代へと成長していることでしょう。地球上に存在する様々な課題を解決するためには、一人一人のもつ力を磨くとともに、他者との協働が解決への原動力となるはずで

皆さんは、義務教育の9年間を修了し、新しい人生をスタートします。

〇〇中学校で培った力を礎に、輝く未来を信じて自らを磨き続け、周囲の人と意見交流し、多様性を認め合いながら、未来社会の担い手として豊かな人生を切り拓いていくことを心から期待しています。



令和5年3月17日

豊島区長 高野 之夫

豊島区教育委員会